

# あなたにとって心地よい香りが、 誰かの健康を害しているかもしれません

香りの感じ方には個人差があります。  
みなさまのご理解とご配慮をお願いします。



## 「化学物質過敏症」とは

日常生活の中にある様々な化学物質により、頭痛、めまい、吐き気、倦怠感、せき、息苦しさ、目や鼻・のどの刺激症状、皮膚症状など様々な症状が現れる疾患です。



## 香りによる健康への影響

柔軟剤や洗剤、香水、整髪料、芳香剤などに含まれる香料により、周囲の人に頭痛やめまい、吐き気などの症状が現れることがあります。

香りは空気中に広がるだけでなく、衣類や持ち物などに付着して残ることがあり、その影響により症状が生じる場合もあります。



## 身近にある化学物質の例



## 私たちにできる配慮

### ① 使用量を守りましょう

製品の使用量の目安を守り、使いすぎに注意しましょう。



### ② 人が集まる場所では香りを控えめにするなど配慮しましょう

公共交通機関、職場、学校、病院などでは特に配慮をお願いします。



### ③ 無香料・低香料製品も選択肢に

香りの少ない商品や無香料の製品を選ぶことも思いやりのひとつです。



### ④ スプレー製品は周囲に配慮して使用しましょう

使用する場所やタイミングを考え、周囲に影響がないようにしましょう。



### ⑤ 換気を心がけましょう

室内や車内では定期的に換気を行いましょう。



### ⑥ 化学物質過敏症や香りによる健康への影響について理解をお願いします

症状には個人差があり、外見からはわからないことがあります。思いやりの心で支え合いましょう。



～みんなが安心して暮らせる社会のために、ご理解とご協力をお願いします。～

福井県

詳しくは県HPで

